

今“DOS”が熱い！



第6回 **NISOC**インターネット合宿

塩路和彦 (**shioji@shioji.org**)

2004.1.24-25

今日のお品書き



- ⌘ なぜ今“DOS”なのか
- ⌘ 簡単なDOSの歴史
- ⌘ 現在使えるDOS
- ⌘ DOS活用(?)例
- ⌘ 実際に使ってみよう
- ⌘ 今後の展望

なぜ今“DOS”なのか？

- ⌘ 現在の環境 (Windows, Mac) は便利だがトラブルがあった場合どこが悪いのかわかりにくい。→最悪再インストールが必要
- ⌘ Linuxや*BSDなどのPC-UNIXもいいが、こちらもシステムが大きく理解しづらい。
- ⌘ プログラムの勉強をしたくてもプログラミングをするまでの環境整備が面倒。
- ⌘ ああパソコン通信の時代が懐かしい。

DOSの歴史

☒ 1981年8月10日 DOS 1.0がリリース

- Seattle Computer Productsの86-DOS。
- MicrosoftがIBMからOSの注文を受け、SCPに依頼して86-DOSをカスタマイズ。1981年7月にMicrosoftはSCPから86-DOSに関するすべての権利を買い取っている。

☒ 最終バージョン

- MS-DOS 6.22、MS-DOS 6.22J/V(1993年)
- PC DOS 2000、PC DOS 2000 日本語版(1998年)

☒ 参考 URL

- <http://hp.vector.co.jp/authors/VA000199/history.html>
- <http://www.os.rim.or.jp/~ppp/msdos/SD/>

現在使える**DOS**

- ⌘ MS-DOSは現在発売していない。
- ⌘ PC DOS 2000 は現在でも購入可能。
- ⌘ フリーなDOS
 - ☑ DR-DOS
 - <http://www.drDOS.com/>
 - ☑ FreeDOS
 - <http://www.freedos.org/>
- ⌘ 今日の話のメインはDR-DOS!

DR-DOSとは(1)

- ⌘元はゲイリー・キリドールのCP/M-86
- ⌘現在のバージョンは7.03
- ⌘権利はDeviceLogicsが所有
- ⌘評価目的に無償で利用可能
 - ☑営利目的の場合は90日間
 - ☑非営利の場合はユーザーが合理的だと認める時間(=必要な時間=事実上無制限)
 - ☑非営利では再配布も可能

DR-DOSとは(2)



⌘ 入手方法

- ⊞ Device Logics (<http://www.drDOS.com/>)からはDownloadできない? 29 \$ で販売している。
- ⊞ ファンサイトである<http://www.drDOS.net/>や<http://www.drDOS.org/>からはDownload可能。

⌘ 特徴

- ⊞ MS-DOS/PC DOSとの高い互換性
- ⊞ マルチタスク、DOS/V化可能

DOS/V化のために必要なソフト

☒ フォントドライバ

- FONTX (<http://www.cfc.co.jp/lepton/fontx.html>)

☒ ディスプレイドライバ

- DISPV (<http://www.cfc.co.jp/lepton/dispv.html>)

☒ フォント

- 恵利沙フォント、要町フォント、電腦フォントなど

☒ キーボードドライバ

- JIS_A01 (http://euc.jp/os/jis_a01.lzh)

☒ 日本語入力FEP

- WXP for J3100+WXPDOSV
- 鳳(多段シフト入力システム)
- go32+demacs+SKK

Program関係のソフト

- ☒ TURBO C、TURBO Pascalは現在フリーで公開されている。
- ☒ UBASIC
 - ☒ グラフィックも使えて簡単に試せる。
- ☒ AWK
 - ☒ パソコン通信ではお世話になりました。(JGAWK)
- ☒ Perl、Ruby、gcc...
 - ☒ DOSエクステンダ (Go32) が必要。
- ☒ アセンブラ
 - ☒ MASMはフリー？ 他にはNASMなど。

Network関係のソフト

⌘ telnet

- ⊞ Inet、NCSA-telnet

⌘ ftp

- ⊞ ftpbin (NCSA-telnetに含まれる)

⌘ Web

- ⊞ Webboy

⌘ daemon関係

- ⊞ lxhttpd (ftpdにもなる)

- ⊞ telnetd (logoutするとrebootするのが...)

Gameなど



⌘ KISS

☑ World Kiss Project (<http://www.kiss-wkp.com/>)

⌘ MASL

☑ Memorymapped Animation Scenario Language

☑ <http://hp.vector.co.jp/authors/VA004239/>

⌘ emulator

☑ NES (Nesticle)

☑ SNES (ZSNES)

☑ MAME

DR-DOSを使ってみて(1)

⌘ PCMCIA関係のドライバがない

☑ 当時はPlay At WillやPCメーカーが提供

⌘ PCMCIA以外にもとにかくドライバがない

☑ SOUND、LAN、USB、JOY STICKなど

⌘ FEPが手に入りにくい

☑ ATOK Ver.8、WX-IIIなど

⌘ PC-9801用とDOS/V用の違い

☑ 当時はPC-9801だったので記憶にずれがある

DR-DOSを使ってみて (2)

- ☑ FDDベースでは遅さに耐えられない。かといってわざわざHDDにインストールするのも...
 - そんなあなたにCD-ROM boot!
- ☑ config.sysやautoexec.batの書き方を忘れてしまった。
 - ネットで地道に調べましょう。
- ☑ FAT32やNTFS、LFNが使えないと不便。
 - 今時8.3ではちょっとつらいなあ。
 - パッチがあります。
- ☑ いろいろおもしろいことができるが、できたことに満足して実際には使えない。
 - そんなもんでしょ。

DR-DOSを使ってみて (3)

- ⊡ 今の時代やっぱりDOSは消えゆく運命か...
 - ⊗ FDDの終焉とDOSの終焉が重なるような気が...
- ⊡ コンピュータの“仕組み”を勉強するには今でもいいかも知れない。

- ⊡ 今後のために
 - ⊗ FDは今後使えなくなるかも知れず、できればイメージ化してCD-ROMなどに焼いておいたほうがいいかも。
 - ⊗ DOS関係の本も貴重。バイブル的なものはとっておきましょう。

1CD DR-DOSの作り方

- ⌘ Bootable CD-ROMフォーマットの規格
 - ☑ El Torito CD-ROM Boot v1.0
- ⌘ CD-ROMの指定の場所を仮想FDとして扱う
 - ☑ bootすると、仮想FDがA:、本来のFDDがB:
- ⌘ boot可能なFD、FDD、CD-Rが必要
 - ☑ FDDがなくてもboot可能なFDのイメージがあれば可能
- ⌘ ソフトはWinCDRが便利 (mkisofsでも可)

1CD DR-DOSのメリット



- ⌘ FDに比べてファイルサイズの制限が少ない
- ⌘ データをたくさん入れられるので、ゲームCDなども作れる
- ⌘ FDよりは早い？
- ⌘ 最近のFDDのないPCでも使用できる

1CD DR-DOSのデメリット

- ⌘ 書き換えを必要とするソフトはRAM Diskを使うなど工夫が必要
- ⌘ FDDなしのPCでは文章を書いたり、プログラムを書いても保存できない
 - ⊠ USBメモリに期待？
- ⌘ ブート時に必要なプログラムは1.4MBに納める必要あり

参考URL(1)



⊡ Japanese DR DOS User's Group

⊗ <http://drdos.at.infoseek.co.jp/>

⊡ DR-DOSによるDOS/V環境の構築

⊗ <http://euc.jp/os/drdosv.ja.html>

⊡ Japanese FreeDOS User's Group

⊗ <http://guriponn.at.infoseek.co.jp/>

⊡ FPCU Group@nifty

⊗ <http://forum.nifty.com/fpcu/db.htm>

参考URL(2)



☞ ノートPCにOSをネットワークインストール!

☒ <http://www.venus.dti.ne.jp/~inada/>

☞ at PC-Life

☒ <http://mr.kdn.gr.jp/>

☞ やっぱりDOSが好き!

☒ <http://hp.vector.co.jp/authors/VA007890/dos/>

☞ MS-DOS fun club

☒ <http://www.os.rim.or.jp/~ppp/msdos/>